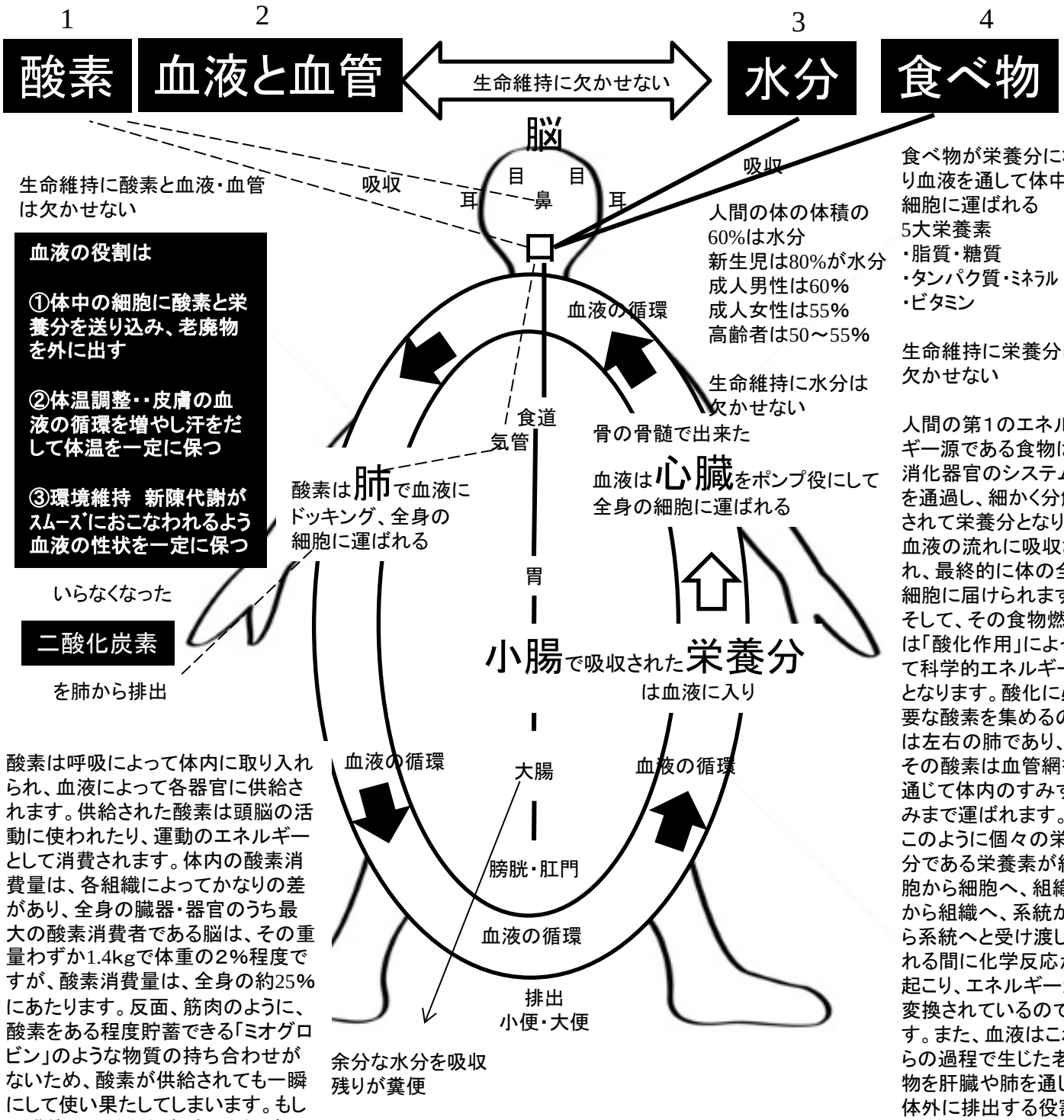
2017年4月18日

身体の仕組み

人間の呼吸により取り入れられた酸素は肺で血液に巡り合い全身の細胞に届けられ体が機能しています。
人間のエネルギー源である食べ物や水分は消化器官で栄養分になり、毛細血管やリンパ管など血液を通って全身に運ばれています。生命維持に欠かせない酸素や栄養分は心臓をポンプ役にした運搬役の血液で全身の細胞に運ばれています。
どれ一つ欠けても生命は成り立たないことを考えると、50年も60年も一日として休むことなく動き続けている人間の体は奇跡といえるほどうまくできている・・・と思うと同時に不思議でなりません。誰がこのような仕組みをつくったのか？
地球上のすべての人、AさんもBさんも、欧州人もｱｼﾞｱ人も皆、同じ仕組みで生きているのですから・・・